

①個別データシート

種類 製品

英名 talc

整理番号: JP304010

分類 鉱業

和名 滑石(タルク)

・GHG排出量 3.34E-02 kg-CO2e/kg

・情報源分類 統計分析データ

・技術記述子 滑石の採掘

・技術の内容と機能

主要原材料: 滑石(資源)

主要産出物: 滑石粗鉱、滑石(タルク)製品

・日本において滑石を採掘して、粗鉱および粉砕した製品を生産するまでの範囲を対象にしている。粗鉱と選鉱・粉砕して製品にしたものの両方を含む。輸入の滑石は含まない。

・参考: 生産数量(1999)

滑石粗鉱 7881t

滑石製品 12994t

通商産業大臣官房調査統計部編: “本邦鉱業の趨勢”, (1999)

・データ作成者コメント

・情報源の“平成11年 本邦鉱業の趨勢”に収録されている次の統計表を利用した。

産出・投入・付加価値額統計表、品目別生産数量及び生産金額統計表、資材使用額統計表、燃料・電力使用額及び数量統計表。

・滑石鉱業における、燃料・電力使用量、資材使用金額の統計表と、品目別生産量の統計表の生産金額が一致するように比例調整したのち、滑石粗鉱、滑石製品の合計生産量で割って原単位を求めた。(製品種類ごとのエネルギー使用量、使用資材金額は不明である。)

・文献では、資材量は金額表示であったが、可能なものは、代表品を仮定してその単価より重量(容量)を求め、物量で計上した。

・適用範囲

適用範囲は、日本の滑石鉱山で採掘した滑石である。滑石粗鉱、滑石製品のいずれにも適用する。

採掘して滑石(タルク)を生産するまでの範囲を対象にしている。

輸入の滑石は含まない。

・システム境界

資源採取から製品の生産までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品なく配分なし

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、電力、系統電力(購入電力)由来のCO2(化石資源由来)、熱エネルギー、A重油(燃焼・A重油)由来のCO2(化石資源由来)、産業用火薬・爆薬由来のCO2(化石資源由来)、工具鋼(鉄鋼製品)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	購入電力	電力,公共	JP120001	2.00E-02	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・揮発油	燃焼・ガソリン	JP111002	4.79E-05	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・灯油	燃焼・灯油	JP111010	4.79E-05	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・軽油	燃焼・軽油	JP111013	7.66E-04	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・A重油	燃焼・A重油	JP111016	2.30E-03	L	
資源/原材料	基本フロー	入力	タルク(滑石)(資源)			1.00E+00	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	鉄鋼材	普通鋼(最終鋼材)		2.66E-05	kg	普通鋼で代表 108¥/kg
資源/原材料	中間フロー	入力	木材	一般製材品		3.04E-06	m3	一般製材で代表 52456 ¥/m3。 100222。kgをm3 に変換。 0.5ton/m3。
資源/原材料	中間フロー	入力	産業用火薬・爆薬	産業用火薬・爆薬	JP310347	9.78E-04	kg	爆薬類加工品を まとめて計上 291¥/kg
資源/原材料	中間フロー	入力	石油製品	潤滑油(グリースを含む)	JP311009	1.16E-05	L	潤滑油で代表 62¥/L
資源/原材料	中間フロー	入力	鉄鋼製品	工具鋼		3.34E-03	kg	工具鋼で代表 230 ¥/kg
製品	中間フロー	出力	滑石(タルク)	滑石(タルク)	JP304010	1.00E+00	kg	